

(参考)佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略における施策展開イメージ

資料2

佐倉市人口ビジョン(案)

目標: 2040年に16万人、2060年に15万人の人口を維持
 前提①: 2060年に市民の希望する出生率2.38を達成
 前提②: 2019年に20~30代の転出超過ゼロ、50~60代の転入超過2倍を達成

【佐倉の知名度・イメージの向上、交流人口増加の取組み】

佐倉に興味を持ってもらうきっかけづくり

2-1 シティプロモーションの推進

- 2-2 観光客誘致のための取組みの実施
- 2-3 歴史文化遺産を活かした来訪者の増加
- 2-4 都市と農村の交流促進
- 2-5 スポーツを活用した活性化の推進
- 2-6 良好な景観の地域づくりの推進

市内・近隣企業への就職・
転職者の市内居住促進

結婚・出産・子育て期
家族の転入促進

50~60代家族の転入促進

安全・安心に暮らせるまちづくり

出生

就職

結婚

出産・子育て

退職・老後

就職・結婚を機とした
20~30代の転出抑制

一度転出した市民の
子育て期までのUターン促進

出産・子育て支援

市民の結婚支援

【50~60代の転入超過促進の取組み】

- 4-1 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる体制整備
- 4-2 地域のまちづくり・コミュニティ活動の環境整備
- 4-3 地域にあった交通手段の確保
- 4-4 災害に備えた体制整備・支援
- 4-5 農業の多面的機能の維持保全活動の推進

【20~30代の転出超過抑制の取組み】

- 1-1 企業誘致の推進
- 1-2 既存企業の新たな展開の促進
- 1-3 起業の促進
- 1-4 市内雇用拡大・就業支援
- 1-5 6次産業化の取組みの推進
- 1-6 農業経営の安定強化
- 1-7 担い手の育成支援
- 2-7 転入促進や転出抑制につながる住宅施策の実施
- 2-8 地域毎の課題に応じた住宅施策の実施

【出生率の好転のための取組み】

- 3-1 若い世代の経済的安定と結婚支援
- 3-2 出産や子育てに対する支援
- 3-3 保育園待機児童の解消
- 3-4 安心して子育てできる地域づくり
- 3-5 地域の特色を活かした教育の推進